

第四紀研究 第30卷

目 次

第1号(2月)

原著論文

大森博雄・柳町 治：東北山地における主要樹種の温度領域からみた「偽高山帯」の成因	1
渡辺満久：北上低地帯における河成段丘面の編年および後期更新世における岩屑供給	19
資料	
朽津信明：神奈川県砂田台遺跡出土の石器に観察された風化—考古遺物のタフォノミー	43
書評	49
学会記事	51

第2号(4月)

原著論文

長岡信治・前埜英明・松島義章：宮崎平野の完新世地形発達史	59
豊橋 勇・大村一夫・新井房夫・町田 洋・高瀬信一・中平啓二・伊藤 孝：	
北陸の海成段丘における三瓶木次テフラの同定とその意義	79
細野 衛・大羽 裕・佐瀬 隆・宇津川 徹・青木潔行：ニュージーランド北島 Waimangu	
における完新世累積火山灰土壌の生成と植生の関係	91
短報	
藤井昭二・中村俊夫・沢田豊明：安房トンネル平湯低速度帯から産出した材遺体の ¹⁴ C 年代	
—アカンダナ火山の活動歴	103
曾根敏雄・米村 衛・開田まり：北海道、越川遺跡における約 2 万年前の細石刃様の石器	107
書評	115
学会記事	117

第3号(7月) 第13回 INQUA 大会特集号

“日本における第四紀研究の進展”

S. KATZUKA : The “Quaternary Maps of Japan” Published in 1987, Compared with Other Quaternary Maps of World	125
H. KUMAI : Quaternary Stratigraphy	131
H. MACHIDA : Recent Progress in Tephra Studies in Japan	141
K. HIROOKA : Quaternary Paleomagnetic Studies in Japan	151
A. OKADA and Y. IKEDA : Active Faults and Neotectonics in Japan	161
Y. OTA and A. OMURA : Late Quaternary Shorelines in the Japanese Islands	175
M. UMITSU : Holocene Sea-Level Changes and Coastal Evolution in Japan	187
T. OBA : Oceanic Paleoenvironmental Studies in Japan	197
Y. ONO : Glacial and Periglacial Paleoenvironments in the Japanese Islands	203
Y. KAWAMURA : Quaternary Mammalian Faunas in the Japanese Islands	213
H. BABA and S. NARASAKI : Minatogawa Man, the Oldest Type of Modern <i>Homo sapiens</i> in East Asia	221
H. KOIKE and B. CHISHOLM : Palaeodiet of Hunter-Gatherers in Japan Estimated by ¹³ C- ¹⁵ N and Lipid Analyses	231

第4号(10月)

原著論文

西田史朗：火山ガラス化学組成の層内垂直変化—大阪層群ピンク・アズキ火山灰層を例にして	239
富樫孝志・松本徳夫：山口県における石器原材の原産地推定—岩石学的手法による解明の例	251
茅根 創：房総半島富津砂州の形成に伴う完新世の貝類群集の変遷	265
沖津 進：ハイマツ群落の現在の分布と生長からみた最終氷期における日本列島のハイマツ帶	281
短 報	
大村明雄・小林由幸・澤 祥：三浦半島津久井累層産単体サンゴの $^{230}\text{Th}/^{234}\text{U}$ 年代	291
総 説	
大河内直彦・平 朝彦：海底堆積物からみた氷期・間氷期の海洋環境の変化	297
書 評	313
学会記事	315

第5号(12月)特 集 号

「テフラ—第四紀研究に果たす多様な役割」

町田 洋：日本におけるテフラ研究の課題—基調報告	325
森脇 広・新東晃一・小林哲夫：九州地方の第四紀テフラ研究—巨大火碎流堆積物の第四紀学的諸問題	329
三浦 清・林 正久：中国・四国地方の第四紀テフラ研究—広域テフラを中心として	339
竹村恵二・横山卓雄・西田史朗・榎原 徹：近畿地方の第四紀テフラ研究	353
鈴木毅彦・早津賢二：関東—中部地方の第四紀テフラ研究—とくに中期更新世テフラの重要性	361
早田 勉・八木浩司：東北地方の第四紀テフラ研究	369
奥村晃史：北海道地方の第四紀テフラ研究	379
早川由紀夫：テフラとレスからみた火山の噴火と噴火史	391
遠藤邦彦：テフラ噴火の地表へのインパクト	399
三上岳彦：火山噴火と気候変動	409
辻 誠一郎・小杉正人：始良 Tn 火山灰(AT)が生態系に及ぼした影響	419
小田静夫：考古学からみた噴火が人類・社会に及ぼす影響 —K-Ah と AT の噴火—	427
水野清秀・吉川清志：中期更新世テフラ、Ng-1 火山灰の広域性の検討	435
町田 洋・新井房夫・横山卓雄： 琵琶湖 200 m コアにおける指標テフラ層の再検討	439
天野洋司：火山灰土のリンの状態と年代	443
総合討論：テフラ—第四紀研究に果たす多様な役割	447
巡査報告	454
書 評	456
学会記事	457